

1. 調査目的

この調査は千葉県民の健康に係る生活習慣の現状を把握し、健康に関する課題を明らかにし、今後の健康づくり施策の推進等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) あなたの健康について | (8) 歯について |
| (2) 栄養・食生活について | (9) がん検診について |
| (3) 身体活動・運動について | (10) 健康診断について |
| (4) 地域のつながりについて | (11) 病気について |
| (5) 休養・心の健康づくりについて | (12) 健康に関する情報について |
| (6) たばこについて | (13) 受動喫煙の防止について |
| (7) お酒（アルコール）について | |

3. 調査対象

(1) 調査対象者

層化無作為により抽出した千葉県内在住の満15歳以上の男女16,000人(男性8,000人、女性8,000人)

(2) 対象抽出方法と対象地域・人数

県内全54市町村を調査対象地域とした。県内を13健康福祉センター（保健所）と3市保健所の16保健所圏に分類し、各保健所圏の標本数を1,000人とし、人口に応じて標本数を保健所圏内で比例分配し、住民基本台帳を利用して調査地域から一定のサンプル抽出を行った。

対象地域と人数は下の表1に示す通りである。

表1 調査対象地域と標本数

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
千葉	千葉市	千葉市	1,000
		小計	1,000
東葛南部	習志野	習志野市	360
		八千代市	410
		鎌ヶ谷市	230
	船橋市	船橋市	1,000
	市川	市川市	750
		浦安市	250
		小計	3,000
東葛北部	松戸	松戸市	600
		流山市	240
		我孫子市	160
	柏市	柏市	1,000
	野田	野田市	1,000
		小計	3,000

(次ページへ続く)

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
印旛	印旛	成田市	180
		佐倉市	240
		四街道市	130
		八街市	100
		印西市	140
		白井市	80
		富里市	70
		酒々井町	30
		栄町	30
	小 計		1,000
香取海匝	香取	香取市	690
		神崎町	50
		多古町	130
		東庄町	130
	海匝	銚子市	380
		旭市	400
		匝瑳市	220
小 計		2,000	
山武長生夷隅	山武	東金市	280
		山武市	250
		大網白里市	240
		九十九里町	80
		芝山町	40
		横芝光町	110
	長生	茂原市	600
		一宮町	80
		睦沢町	50
		長生村	90
		白子町	80
		長柄町	50
	夷隅	長南町	50
勝浦市		240	
いすみ市		530	
大多喜町		120	
御宿町		110	
小 計		3,000	
安房	安房	館山市	370
		鴨川市	260
		南房総市	310
		鋸南町	60
	小 計		1,000
君津	君津	木更津市	410
		君津市	260
		富津市	140
		袖ヶ浦市	190
	小 計		1,000
市原	市原	市原市	1,000
	小 計		1,000
合計			16,000

4. 調査方法

郵送法（郵送配付—郵送回収）

※無作為に抽出した県民に調査票を配付し、同封した返信用封筒にて回収した。

5. 調査時点

令和5年11月1日（水）

6. 調査期日

調査票発送：令和5年11月2日（木） 回収期限：令和5年11月15日（水）

7. 報告書の見方

- (1) 本報告書に掲載している数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100.0%にならない場合がある。また、回答の百分率は、その質問の回答者数（n [number of case の略]）を基数として算出しているため、複数回答の設問は百分率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (2) 本文中の数値の増減は本報告書に掲載している数値をもとに算出しており、百分率の増減をポイントと表記している。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) 本調査のような標本調査の場合、標本誤差が存在する。そのため分析の軸（＝表側）とした調査回答者の属性（性別、性・年齢別）のサンプル数が少ない（30人未満を目安）場合は、標本誤差が大きくなることに留意する。
- (5) 健康保険種別について、現行の後期高齢者医療制度は、満75歳に達した方全員がそれまで加入していた健康保険を脱退して加入する制度になっていることから、75歳以上で「後期高齢者医療制度」以外と回答した方を後期高齢者医療制度に含めて集計した結果を掲載した。
- (6) 調査対象地域・標本数について、過去（平成25、27年度）の調査では、二次医療圏により9つに分類し16保健所圏を層として管轄する市町村から調査地域（30市町村）を抽出し、調査地域の人口に応じて標本数6,000を比例配分した。

平成29年度以降の調査では、県内全54市町村を調査対象地域とし、16保健所圏の標本数を1,000人として人口に応じて保健所圏ごとに標本数16,000を比例配分している。したがって、過去の調査との比較において、調査対象地域・標本数が異なることに留意する。

8. 標本誤差

本調査のように対象者（標本）を抽出して行う標本調査の場合、標本と全体の間に誤差が生じる。これは標本誤差（b）と呼ばれ、下式（等間隔抽出の場合）により求められる。なお、標本誤差を設問に対する回答者数（n）と回答比率（p）から簡単に求められるように早見表（表2）を用意した。

例えば、「問3 過去1ヵ月間に、体を使う日常活動（歩いたり階段を昇ったりなど）をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか。」について、「ぜんぜん妨げられなかった」という回答は、5,914人（n）中の54.8%（p）であるが、標本誤差は早見表により±1.3%程度であることが得られる。このことから、「問題はなく、普通に生活している」人は53.5%～56.1%の間にあると推測することができる。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数

n = 比率算出の基数（設問の回答者数）

p = 回答比率

1.96 = 統計学の「正規分布表」から有意水準5%の定数（2として扱ってよい）

表2 標本誤差の早見表

回答の比率 (p) 回答者数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
6,000	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.2%	± 1.3%
5,800	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,600	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,500	± 0.8%	± 1.1%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,000	± 0.8%	± 1.1%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.4%
4,500	± 0.9%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.5%
4,000	± 0.9%	± 1.2%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.5%
3,500	± 1.0%	± 1.3%	± 1.5%	± 1.6%	± 1.7%
3,000	± 1.1%	± 1.4%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.8%
2,900	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.8%
2,800	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,700	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,600	± 1.2%	± 1.5%	± 1.8%	± 1.9%	± 1.9%
2,500	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.9%	± 2.0%
2,400	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.0%
2,200	± 1.3%	± 1.7%	± 1.9%	± 2.0%	± 2.1%
2,000	± 1.3%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.1%	± 2.2%
1,800	± 1.4%	± 1.8%	± 2.1%	± 2.3%	± 2.3%
1,600	± 1.5%	± 2.0%	± 2.2%	± 2.4%	± 2.5%
1,400	± 1.6%	± 2.1%	± 2.4%	± 2.6%	± 2.6%
1,200	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.8%	± 3.0%	± 3.1%
800	± 2.1%	± 2.8%	± 3.2%	± 3.4%	± 3.5%
600	± 2.4%	± 3.2%	± 3.7%	± 3.9%	± 4.0%
500	± 2.6%	± 3.5%	± 4.0%	± 4.3%	± 4.4%
400	± 2.9%	± 3.9%	± 4.5%	± 4.8%	± 4.9%
300	± 3.4%	± 4.5%	± 5.2%	± 5.5%	± 5.7%
200	± 4.2%	± 5.5%	± 6.4%	± 6.8%	± 6.9%
100	± 5.9%	± 7.8%	± 9.0%	± 9.6%	± 9.8%
50	± 8.3%	±11.1%	±12.7%	±13.6%	±13.9%

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出した。

9. 回収状況

- (1) 調査対象者数 16,000 人(男性 8,000 人、女性 8,000 人)

- (2) 回収数 6,044 人 (回収率 37.8%)

- (3) 有効回答数 5,914 人 (回収率 37.0%・男性 2,622 人、女性 3,292 人)
 (性別・年齢のいずれかが未記入のものは無効とした)

10. 調査回答者の属性

- (1) 性・年齢別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率
15～19歳	815	165	20.2%	421	81	19.2%	394	84	21.3%
20～24歳	894	175	19.6%	474	73	15.4%	420	102	24.3%
25～29歳	874	178	20.4%	462	84	18.2%	412	94	22.8%
30～34歳	942	238	25.3%	494	98	19.8%	448	140	31.3%
35～39歳	1,051	282	26.8%	548	111	20.3%	503	171	34.0%
40～44歳	1,220	355	29.1%	636	157	24.7%	584	198	33.9%
45～49歳	1,438	472	32.8%	750	205	27.3%	688	267	38.8%
50～54歳	1,260	417	33.1%	648	171	26.4%	612	246	40.2%
55～59歳	1,130	418	37.0%	578	182	31.5%	552	236	42.8%
60～64歳	1,122	496	44.2%	567	213	37.6%	555	283	51.0%
65～69歳	1,325	683	51.5%	656	328	50.0%	669	355	53.1%
70～74歳	1,447	755	52.2%	696	343	49.3%	751	412	54.9%
75～79歳	1,151	644	56.0%	531	290	54.6%	620	354	57.1%
80歳以上	1,331	636	47.8%	539	286	53.1%	792	350	44.2%
全体	16,000	5,914	37.0%	8,000	2,622	32.8%	8,000	3,292	41.2%

(2) 保健所圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
習志野	1,000	335	33.5%	500	162	32.4%	500	173	34.6%
市川	1,000	337	33.7%	500	148	29.6%	500	189	37.8%
松戸	1,000	349	34.9%	500	159	31.8%	500	190	38.0%
野田	1,000	353	35.3%	500	157	31.4%	500	196	39.2%
印旛	1,000	384	38.4%	500	159	31.8%	500	225	45.0%
香取	1,000	343	34.3%	500	144	28.8%	500	199	39.8%
海匝	1,000	370	37.0%	500	154	30.8%	500	216	43.2%
山武	1,000	367	36.7%	500	151	30.2%	500	216	43.2%
長生	1,000	373	37.3%	500	170	34.0%	500	203	40.6%
夷隅	1,000	380	38.0%	500	171	34.2%	500	209	41.8%
安房	1,000	447	44.7%	500	195	39.0%	500	252	50.4%
君津	1,000	393	39.3%	500	177	35.4%	500	216	43.2%
市原	1,000	341	34.1%	500	146	29.2%	500	195	39.0%
千葉市	1,000	351	35.1%	500	158	31.6%	500	193	38.6%
船橋市	1,000	353	35.3%	500	144	28.8%	500	209	41.8%
柏市	1,000	357	35.7%	500	186	37.2%	500	171	34.2%
無回答	-	81	-	-	41	-	-	40	-
全体	16,000	5,914	37.0%	8,000	2,622	32.8%	8,000	3,292	41.2%

(3) 二次保健医療圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
千葉	1,000	351	35.1%	500	158	31.6%	500	193	38.6%
東葛南部	3,000	1,025	34.2%	1,500	454	30.3%	1,500	571	38.1%
東葛北部	3,000	1,059	35.3%	1,500	502	33.5%	1,500	557	37.1%
印旛	1,000	384	38.4%	500	159	31.8%	500	225	45.0%
香取海匝	2,000	713	35.7%	1,000	298	29.8%	1,000	415	41.5%
山武長生夷隅	3,000	1,120	37.3%	1,500	492	32.8%	1,500	628	41.9%
安房	1,000	447	44.7%	500	195	39.0%	500	252	50.4%
君津	1,000	393	39.3%	500	177	35.4%	500	216	43.2%
市原	1,000	341	34.1%	500	146	29.2%	500	195	39.0%
無回答	-	81	-	-	41	-	-	40	-
全 体	16,000	5,914	37.0%	8,000	2,622	32.8%	8,000	3,292	41.2%

(4) 健康保険種別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
国民健康保険	1,705	28.8%	734	28.0%	971	29.5%
協会けんぽ (全国健康保険協会)	751	12.7%	338	12.9%	413	12.5%
健康保険組合	1,537	26.0%	670	25.6%	867	26.3%
共済組合	435	7.4%	203	7.7%	232	7.0%
後期高齢者医療制度	1,286	21.7%	581	22.2%	705	21.4%
その他	65	1.1%	37	1.4%	28	0.9%
わからない	66	1.1%	27	1.0%	39	1.2%
無回答	69	1.2%	32	1.2%	37	1.1%
全 体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%

《参考》全国の医療保険加入者割合（平成31年3月末）出典：国民衛生の動向2021/2022

国民健康保険24.1%、協会けんぽ31.4%、健康保険組合23.5%、共済組合6.8%、後期高齢者医療制度14.1%、その他0.1%

(5) 住居形態別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
一戸建て	5,021	84.9%	2,251	85.9%	2,770	84.1%
共同・集合住宅	825	13.9%	342	13.0%	483	14.7%
その他	59	1.0%	26	1.0%	33	1.0%
無回答	9	0.2%	3	0.1%	6	0.2%
全 体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%

(6) 世帯構成別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人暮らし	583	9.9%	252	9.6%	331	10.1%
夫婦のみ	1,742	29.5%	814	31.0%	928	28.2%
二世世代家族(例: 親と子ども)	2,891	48.9%	1,279	48.8%	1,612	49.0%
三世世代家族(例: 親と子どもと孫)	432	7.3%	166	6.3%	266	8.1%
その他	244	4.1%	105	4.0%	139	4.2%
無回答	22	0.4%	6	0.2%	16	0.5%
全 体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%

(7) 世帯人数別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人	713	12.1%	294	11.2%	419	12.7%
2人	2,274	38.5%	1,002	38.2%	1,272	38.6%
3人	1,358	23.0%	632	24.1%	726	22.1%
4人	1,002	16.9%	431	16.4%	571	17.3%
5人	343	5.8%	147	5.6%	196	6.0%
6人以上	188	3.2%	102	3.9%	86	2.6%
無回答	36	0.6%	14	0.5%	22	0.7%
全体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%

(8) 世帯年収別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
100万円未満	257	4.3%	103	3.9%	154	4.7%
100～200万円未満	485	8.2%	185	7.1%	300	9.1%
200～300万円未満	840	14.2%	386	14.7%	454	13.8%
300～400万円未満	801	13.5%	365	13.9%	436	13.2%
400～500万円未満	683	11.5%	319	12.2%	364	11.1%
500～600万円未満	515	8.7%	221	8.4%	294	8.9%
600～700万円未満	423	7.2%	183	7.0%	240	7.3%
700～800万円未満	421	7.1%	200	7.6%	221	6.7%
800～900万円未満	269	4.5%	116	4.4%	153	4.6%
900～1000万円未満	297	5.0%	140	5.3%	157	4.8%
1000万円以上	674	11.4%	344	13.1%	330	10.0%
無回答	249	4.2%	60	2.3%	189	5.7%
全体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%

(9) 学歴別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
在学中 (中学生・高校生)	123	2.1%	58	2.2%	65	2.0%
在学中 (中学校・高校以外)	116	2.0%	62	2.4%	54	1.6%
中学校卒	520	8.8%	235	9.0%	285	8.7%
高等学校卒	2,259	38.2%	956	36.5%	1,303	39.6%
短大・高専・専門学校 卒	1,267	21.4%	311	11.9%	956	29.0%
大学・大学院卒	1,518	25.7%	963	36.7%	555	16.9%
その他卒	16	0.3%	9	0.3%	7	0.2%
在学したことがない	4	0.1%	2	0.1%	2	0.1%
無回答	91	1.5%	26	1.0%	65	2.0%
全 体	5,914	100.0%	2,622	100.0%	3,292	100.0%